

# 神奈川県微生物検査情報

## 第 369 号

令和 5 年 9 月 27 日発行  
病原体検出は令和5年7月分

神奈川県衛生研究所

表 1 病原体検出状況(保健所等別)－令和 5 年 7 月

	感染症および食中毒に伴う行政検査並びに依頼検査												病原体定点				合計				
	平塚保健福祉事務所	秦野センター	平塚保健福祉事務所	鎌倉保健福祉事務所	鎌倉保健福祉事務所 三崎センター	小田原保健福祉事務所	小田原保健福祉事務所 足柄上センター	厚木保健福祉事務所	厚木保健福祉事務所 大和センター	横須賀市保健所	藤沢市保健所	茅ヶ崎市保健所	寒川町	その他の行政	計	小児科		インフルエンザ	眼科	基幹	その他の医療機関
病原細菌	腸管出血性大腸菌(EHEC)					7			2	2					11						11
	その他の大腸菌 ※1								1						1	1					2
	サルモネラ O7群	2													2						2
	サルモネラ O8群		1												1						1
	カンピロバクター ジェジュニ								2						2						2
	A群溶血性レンサ球菌							1				4			5						5
	肺炎球菌								2						2						2
	クラミジア トロコマティス								2						2						2
	計	2	1				7	1	9	2	4				26	1					27
ウイルス・リケッチア	インフルエンザ AH1 ※2																3				3
	インフルエンザ AH3															4	2				6
	コクサッキー A2															6					6
	コクサッキー A4					1									1	7					8
	エンテロ A71															1					1
	エンテロ(型未決定)															1					1
	パレコ A3 ※3						3								3						3
	パレコ A6 ※3															1					1
	ライノ															2					2
	アデノ 3															3					3
	ヒトヘルペス 7					1									1						1
	デング		2													2					2
	SARS-CoV-2														83	83					83
計		2			2	3			9	2	4			83	90	25	5			120	
合計	2	3			2	10	1	9	2	4				83	116	26	5			147	

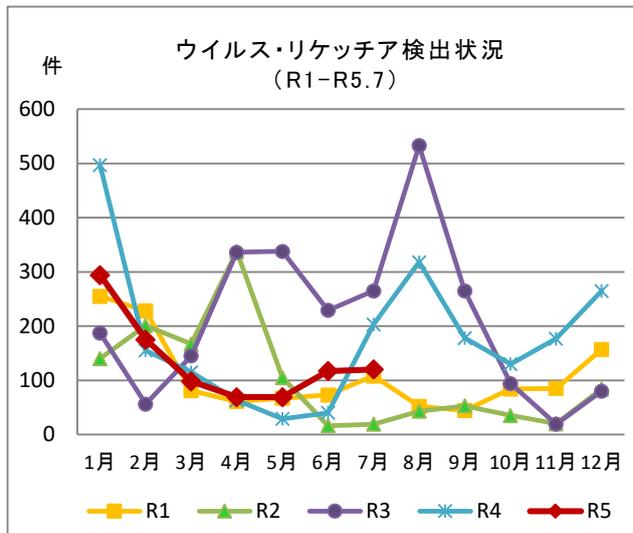
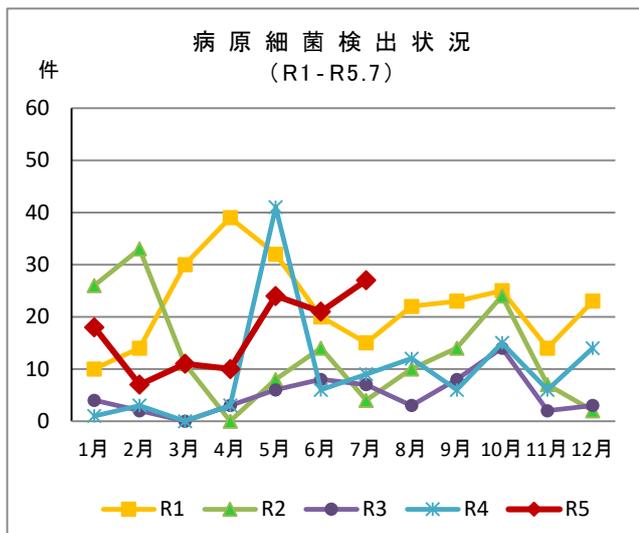
※1 その他の大腸菌: EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EPEC・EA<sub>gg</sub>EC以外の大腸菌(病原性不明なもの)

※2 インフルエンザ AH1: インフルエンザ AH1pdm09を含む

※3 パレコ A1～A6: ヒトパレコウイルスの表記をパレコウイルスA型と変更(国際ウイルス分類委員会における改名による)

<検出状況>

7月の病原体検出数は147件、細菌は27件、ウイルス・リケッチアは120件であった。



- 病原体定点の医療機関からの検査では、小児科定点から細菌が1件、ウイルスが25件、インフルエンザ定点からウイルスが5件検出された。
- 保健所等別の病原体検出状況は表1のとおりである。

表2 病原細菌検出状況(臨床診断別)—令和5年7月

	感 染 症													（食 有 症 中 苦 情 含 む ）	（依 保 菌 類 者 検 査 ）	合 計
	コ レ ラ	細 菌 性 赤 痢	腸 チ フ ス	パ ラ チ フ ス	腸 管 出 血 性 大 腸 菌 感 染 症	レ ジ オ ネ ラ 症	百 日 咳	A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 咽 頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	マ イ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	細 菌 性 髄 膜 炎	ペ ニ シ リン 耐 性 肺 炎 球 菌 感 染 症	淋 菌 感 染 症			
検査検体数				249			8	1					2	6	1712	1978
腸管出血性大腸菌(EHEC)				11												11
その他の大腸菌 ※				1				1								2
サルモネラ O7群														2		2
サルモネラ O8群														1		1
カンピロバクター ジェジュニ														2		2
A群溶血性レンサ球菌							5									5
肺炎球菌													2			2
クラミジア トラコマトリス															2	2
計				12			5	1					2	5	2	27

※ その他の大腸菌：EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EPEC・EAaggEC以外の大腸菌(病原性不明なもの)

- 腸管出血性大腸菌感染症患者届出に伴う検査で、249 検体中 11 検体から腸管出血性大腸菌が検出された。その内訳は、O157 が 7 検体、O157(VT1 VT2) が 1 検体、O157(VT2) が 1 検体、O157:H7,VT1 VT2 ,eae が 2 検体であった。  
また、1 検体から、その他の大腸菌(O128:HUT、astA)が検出された。
- A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎患者の 8 検体中 5 検体から A 群溶血性レンサ球菌が分離された。その血清型の内訳は T12 型が 2 株、T22 型が 2 株、TB3264 型が 1 株であった。
- 感染性胃腸炎調査 1 検体から、その他の下痢原性大腸菌が検出された。
- 侵襲性肺炎球菌感染症検査 2 検体中 1 検体から肺炎球菌(血清型：19F)が、1 検体から肺炎球菌(血清型：24A/24B/24F)が検出された。
- 食中毒事例(有症苦情含む)調査 6 検体のうち、2 検体からサルモネラ O7 群が、1 検体からサルモネラ O8 群が、2 検体からカンピロバクター ジェジュニ(Penner 血清型：UT、I 群がそれぞれ 1 検体)が検出された。
- 依頼検査では、2 検体からクラミジア トラコマトリスが検出された。

表3 病原細菌検出状況(月別)—令和4年7月～令和5年7月

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和4年累計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	令和5年累計
腸管出血性大腸菌(EHEC)	3	5	3	1		3	17					3	4	11	18
腸管病原性大腸菌(EPEC)	1	1					2								
その他の大腸菌 ※	2	1		2	1	2	17	3		1	2	1	2	2	11
サルモネラ O4群			1				1					1	1		2
サルモネラ O7群				4			5				1		1	2	4
サルモネラ O8群			1	1			2							1	1
サルモネラ O9群							1								
エロモナス ハイドロフィラ							1						1		1
カンピロバクター ジェジュニ	2	1		6	3	7	21		2			7	5	2	16
カンピロバクター コリ				1			2			1					1
黄色ブドウ球菌												2			2
ウエルシュ菌							31	1							1
A群溶血性レンサ球菌		2	1		1	1	7	2		8	7	9	5	5	36
肺炎球菌													1	2	3
レジオネラ属菌							1								
レジオネラ ニューモフィラ	1	2			1	1	8	1					1		2
緑膿菌								6							6
クラミジア トラコマティス												1		2	3
その他の細菌								5	5	1					11
合計	9	12	6	15	6	14	116	18	7	11	10	24	21	27	118

※ その他の大腸菌: EHEC(VTEC)・EPEC・EIEC・EPEC・EAaggEC以外の大腸菌(病原性不明なもの)



表4 ウイルス・リケッチア検出状況(臨床診断別)—令和5年7月

	感 染 症															食 中 有 症 苦 情 含 む 他 様	合 計	
	A 型 肝 炎	E 型 肝 炎	つ つ が 虫 病	デ ン グ 熱	急 性 脳 炎	麻 し ん	風 し ん	咽 頭 結 膜 熱	感 染 性 胃 腸 炎	手 足 口 病	ヘル パ ン ギ ー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	イン フル エン ザ 様	流 行 性 角 結 膜 炎	無 菌 性 髄 膜 炎			そ の 他
検 査 検 体 数				2	5	12		3	5	5	13	1	14			94	4	158
インフルエンザ AH1 ※1													3					3
インフルエンザ AH3													6					6
インフルエンザ A(亜型不明)																		
コクサッキー A2										3	3							6
コクサッキー A4					1						7							8
エンテロ A71									1									1
エンテロ (型未決定)											1							1
パレコ A3 ※2																3		3
パレコ A6 ※2										1								1
ライノ										2								2
アデノ 3								3										3
ヒトヘルペス 7					1													1
デング				2														2
SARS-CoV-2																83		83
計				2	2			3	7	11		9			86		120	

※1 インフルエンザ AH1: インフルエンザ AH1pdm09を含む

※2 パレコ A1~A6: ヒトパレコウイルスの表記をパレコウイルスA型と変更(国際ウイルス分類委員会における改名による)

- デング熱疑い患者 1 例(2 検体)から、デングウイルスが検出された。
- 急性脳炎患者 1 例 5 検体中 1 検体(便)からコクサッキーウイルス A4 型が、1 検体(咽頭ぬぐい液)からヒトヘルペスウイルス 7が検出された。
- 咽頭結膜熱患者 3 例全例からアデノウイルス 3 型が検出された。
- 手足口病患者 5 例全例からウイルスが検出された。その内訳は、コクサッキーウイルス A2 型が 3 例、エンテロウイルス A71 型とライノウイルスの同時検出が 1 例、パレコウイルス A6 型とライノウイルスの同時検出が 1 例であった。
- ヘルパンギーナ患者 13 例中 11 例からウイルスが検出された。その内訳は、コクサッキーウイルス A2 型が 3 例、コクサッキーウイルス A4 型が 7 例、エンテロウイルス(型未決定)が 1 例であった。
- 流行性筋痛症患者 1 例 4 検体中、3 検体からパレコウイルス A3 型が検出された。

【インフルエンザについて】

○ 神奈川県

インフルエンザ患者 9 例中 8 例からインフルエンザウイルスが検出された。その内訳は、インフルエンザウイルス AH1 が 2 例、インフルエンザウイルス AH3 が 6 例であった。

○ 横須賀市

インフルエンザ様事例の検査では、5 検体中 1 検体からインフルエンザウイルス AH1pdm09 が検出された。

【新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)について】

○ 神奈川県

医療機関で検出された SARS-CoV-2 陽性 83 検体について全ゲノム解析を実施したところ、オミクロン BA.2 系統が 10 検体(Clade22D: 2, Clade23C: 8)、XBB 系統が 62 検体(Clade22F: 8, Clade23A: 8, Clade23B: 23, Clade23D: 6, Clade23E: 10, Clade23F: 7)、判定不能 11 検体であった。

表5 ウイルス・リケッチア検出状況(月別)—令和4年7月～令和5年7月

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和4年累計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	令和5年累計
インフルエンザ AH1 ※1								5	2		2		1	3	13
インフルエンザ AH3					1	21	22	58	68	31	11	2	3	6	179
インフルエンザ A(亜型不明)								1	1	2					4
インフルエンザ B										2		7			9
R S				2		1	3								
コクサッキー A2													11	6	17
コクサッキー A4												3	14	8	25
コクサッキー A6	5	16	12	2			36								
コクサッキー A10												1	1		2
エンテロ A71													1	1	2
エンテロ (型未決定)														1	1
E型肝炎													1		1
パレコ A1 ※2			1		2		3								
パレコ A3 ※2	1	1					2							3	3
パレコ A6 ※2														1	1
ライノ	1						3						1	2	3
ムンプス							1								
アデノ 1												2	1		3
アデノ 2											2	1	2		5
アデノ 3														3	3
アデノ 4		1					1								
アデノ(型未決定)		2					3					2	1		3
単純ヘルペス 1										1	1	1			3
水痘・帯状疱疹			1		2	8	11			1		1			2
E B							1								
サイトメガロ												2			2
ヒトヘルペス 6							1				2				2
ヒトヘルペス 7			1				2							1	1
ノロ	8			3	2	13	33	48	13	16	4	8	1		90
サボ	1	1				1	9	1							1
アストロ							1								
デング				1			1							2	2
SARS-CoV-2	187	297	163	120	162	213	2018	180	91	45	47	39	79	83	564
オリエンチア ツツガムシ				2	8	8	18	1							1
リケッチア ジャポニカ							1								
合計	203	318	178	130	177	265	2170	294	175	98	69	69	117	120	942

※1 インフルエンザ AH1: インフルエンザ AH1pdm09を含む

※2 パレコ A1～A6: ヒトパレコウイルスの表記をパレコウイルスA型と変更(国際ウイルス分類委員会における改名による)



表6 食品・環境由来の病原細菌検出状況—令和5年7月

検査検体数	病原細菌検出数および検査検体数													
	食 品						環 境							
	7月			1-7月累計			7月				1-7月累計			
	食中毒等	収去検査	その他	食中毒等	収去検査	その他	海水※	浴槽水等	食中毒等	その他	海水※	浴槽水等	食中毒等	その他
検査検体数		74		51	312	2	8			77	12	52	91	130
腸管出血性大腸菌(EHEC)														
その他の大腸菌 ※2														
サルモネラ O4群														
サルモネラ O7群														
サルモネラ O8群														
サルモネラ O9群														
腸炎ビブリオ														
エロモナス ハイドロフィラ				2									1	
エロモナス ソブリア														
エロモナス ハイドロフィラ/ソブリア														
エロモナス キャビエ				2										
カンピロバクター ジェジュニ														
カンピロバクター コリ														
カンピロバクター ジェジュニ/コリ														
黄色ブドウ球菌														
セレウス菌														
レジオネラ属菌														
レジオネラ ニューモフィラ 1群												1		
レジオネラ ニューモフィラ 2群														
レジオネラ ニューモフィラ 3群												2		
レジオネラ ニューモフィラ 4群														
レジオネラ ニューモフィラ 5群												1		
レジオネラ ニューモフィラ 6群														
レジオネラ ニューモフィラ 7群														
レジオネラ ニューモフィラ 8群														
レジオネラ ニューモフィラ 9群														
レジオネラ ニューモフィラ 10群														
レジオネラ ニューモフィラ 11群														
レジオネラ ニューモフィラ 12群														
レジオネラ ニューモフィラ 13群														
レジオネラ アニサ														
レジオネラ ゴルマニイ														
レジオネラ ミクダデイ														
レジオネラ デュモフィー														
検出菌計				4								4	1	

※: 河川水を含む。

※2: EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EPEC・EA<sub>gg</sub>EC以外の大腸菌(病原性不明なもの)

プール水、エアコンの水等は、環境の「その他」に計上。